

平成 26 年 6 月 4 日

関係各位

公益社団法人 日本認知症グループホーム協会
宮城県支部長 佐々木 薫

認知症ケアに関する多職種研修会 開催のご案内

～小規模施設のネットワークで育む認知症ケア～

向夏の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当協会の活動に対しては格別のご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、日本認知症グループホーム協会宮城県支部では、全国で活躍されている宮島渡氏をお迎えし、多職種連携の認知症ケア研修会を下記の要領で実施いたします。つきましては、ご多忙のことと存じますが、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

記

主 旨 オレンジプランの7つの視点の一つである「地域での生活を支える介護サービスの構築」について、様々な認知症施策に通じた宮島渡氏にご講演いただき、多職種協働とは何かについて造詣を深め、認知症の人を支える本当のネットワークについて学びます。

日 時 平成26年6月25日（水）10：30～（受付10：00～）

会 場 社会福祉法人仙台市社会事業協会 仙台楽生園ユニットケア施設群内
研究・研修室（講演会）、葉山地域交流プラザ（情報交換会・名刺交換会）
〒981-0917 仙台市青葉区葉山町8-1

対 象 グループホーム・宅老所・小規模多機能施設・在宅サービス・地域密着型事業所の職員
地域包括支援センター職員、ケアマネジャー、認知症ケア専門士、認知症に関わる方

定 員 100名程度（定員になり次第受付を終了致します）

費 用 第一部 研修会 会員 無料、非会員 1000円

第二部 情報交換会 会員 500円、非会員 500円

（葉山地域交流プラザ内の喫茶レストラン[茶楽]にて軽食と飲み物ができます。）

プログラム

10：00～	開場・受付開始
10：30	開会のご挨拶
第一部 講演会 10：35～12：00	「小規模施設のネットワークで育む認知症ケア」 ～多職種協働とは何か 認知症の人への具体的支援の方法～ 高齢者総合福祉施設アザレアンさなだ 総合施設長 宮島 渡 氏
休 憩	
第二部 情報交換会 12：10～13：10	「地域連携・多職種連携についての情報交換」 (名刺交換も行いますので名刺をお持ちください)
13：10	閉会のご挨拶

※日本認知症グループホーム協会宮城県支部の会員の方は、この後、支部総会となります。

宮城県支部総会 13：35～14：30 研究・研修室にて

問い合わせ 宮城県支部 Tel 022-273-4920・4931 佐々木・小関・赤間

講師プロフィール

宮島 渡 社会福祉法人恵仁福祉協会 常務理事
高齢者総合福祉施設アザレアンさなだ 施設長

●大学卒業後に民間金融機関に就職。87年より茨城県内の特別養護老人ホームに生活指導員として勤務し、91年に長野県に移住。医療法人に所属して特別養護老人ホームアザレアンさなだの建設に着手。93年には同施設と真田町デイサービスセンターを開所し、施設長に就任。認知症介護高度化推進事業委員、全国小規模多機能事業者連絡会副会長、全国社会福祉施設経営者協議会介護保険事業経営委員会なども兼務。

学歴： 日本大学商学部会計学科卒

筑波大学院人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコース修了

略歴：

- ・長野大学非常勤講師 社会福祉学部 「地域福祉計画論」「福祉サービス運営管理論」・上田福祉敬愛学院「介護保険制度論」「福祉倫理」・松本短期大学 介護福祉士養成学科「認知症の理解」（現在）
- ・社会福祉事業大学専門職大学院 非常勤講師・認知症介護指導者研修（東京センター、大府センター）
- ・介護福祉士ファーストステップ研修講師（長野、大阪、群馬、石川、富山、福井、滋賀）

主な役職・委員

- ・平成15年度 「ユニットケアにおけるケアのあり方と職員研修カリキュラムに関する研究」「痴呆性高齢者の暮らしを支援する新たな地域ケアサービス体系の構築に関する調査研究」
- ・平成16年度 「小規模多機能ケアの質の確保に関する研究」・平成18年度 「介護サービス従事者の研修体系のあり方について」・平成19年度 「地域密着型サービスの質の確保と向上に向けた調査研究事業」・平成20年度 「介護老人福祉施設等の管理者等の職務課題の明確化と幹部養成プログラム開発に関する調査研究事業」・平成20、21年度 「介護サービス基盤の整備方針に関する調査研究」
- ・平成20～22年度 認知症ケア高度化推進事業 ワーキング座長・平成23年度 「認知症サービス提供の現場からみたケアモデル研究会」（老健事業）・平成24年度 「認知症ライフサポートモデル検討委員会」（老健事業）「認知症ケアパス研究会」（老健事業）「通所型の地域密着型サービスを拠点とした包括的・継続的な認知症ケアとそれを担う介護職員のキャリアパスに関する調査研究事業」「災害福祉広域支援ネットワークの構築に向けての調査研究事業」
- ・平成7～13年度 長野県社会福祉士会会長
- ・平成14～15年度 長野県社会福祉会顧問・平成8～12年度 長野県デイサービスセンター協議会会長
- ・平成11～21年度 NPO 長野県宅老所・GH 連絡会副会長・平成22年度～ NPO 長野県宅老所・GH 連絡会理事長・平成13～20年度 NPO 長野県高齢者福祉協会副会長・平成15～20年度 長野県社会福祉審議会委員・平成20～ NPO 地域生活サポートセンター理事・平成15年～ NPO キャリア開発機構 理事・高齢者福祉プラン策定委員（第3期）・平成24年度～ 長野県認知症対策推進協議会委員

主な著書

「地域でねばる」（筒井書房）

「利用者の生活を支えるユニットケア」（認知症介護研究・研修東京センター 共著）

「生活施設のケアプラン実践」（中央法規 共著）

「認知症の理解」（中央法規 共著）

「認知症に対する介護技術」（第一法規 共著）他多数



FAX 022-273-8510

公益社団法人 日本認知症グループホーム協会
宮城県支部 あて

認知症ケアに関する他職種研修会 参加申込書

申し込み締め切り 6月20日(金)

法人名・会社名				
担当者名		住所		
	TEL	FAX	メール	
	事業所名	参加者名	参加するものに、 ○をしてください	
①			講演会	情報交換会
②			講演会	情報交換会
③			講演会	情報交換会
④			講演会	情報交換会
⑤			講演会	情報交換会
⑥			講演会	情報交換会
通信欄				

仙台楽生園ユニットケア施設群へのアクセス

交通手段

地下鉄「北仙台駅」及び JR 仙山線「北仙台駅」から徒歩10分

タクシー 仙台駅より 1,200円前後

市営バス 桜ヶ丘、西勝山、長命ヶ丘、泉ビル行き他「長生園前」バス停から徒歩1分



※ 駐車場は、10数台分ございますが台数が限られておりますので、できるだけ公共交通機関をお使いください。先着順ですので、満車の場合はご容赦ください。